

乳がんの手術を予定されている患者様およびご家族の皆様へ

退院後の診療と地域連携診療計画について

私たちは、「乳がん術後地域連携診療計画書」を用いて地域の病院や診療所と、同じ診療方針で安全で質の高い医療を提供したいと考えています。この地域連携診療計画書は病気の経過を予測して、各々の患者さまにとって一番よい診療の計画を立て、患者さま・ご家族に納得していただいたうえで診療の方針について、患者さまと医療者が共同で利用できる形にしたものです。

「地域連携診療計画書」では、患者さま・ご家族を中心に、医師・看護師・薬剤師など関係するすべての医療者が、検査結果や診療の方針を知ったうえで、協力体制を作ります。

患者さまには「私のカルテ」を利用させていただきます。

・地域診療連携の方法

当院と、地域の連携医療機関（病院や診療所）と共同して、役割分担をしながら、診察・検査・治療を続けて参ります。具体的には連携医療機関が日々の診察や投薬などを担当し、当院が節目（3～12ヶ月ごと）の診察・検査を行います。病状が急変した時や、なんらかの問題が生じた時に備え、夜間休日にも対応し安心できるような連携の体制を作ります。

・地域連携診療計画書の利点

「地域連携診療計画書」を使用して地域の医療機関と連携することで、患者さまの主治医が複数になります。異常の早期発見やきめ細かい対応が可能になり、また、患者さま・ご家族の日々の相談も、もっとお聞きできるようになるものと考えます。

・地域医療連携への同意・質問の自由

私たちは、地域連携診療計画書が患者さまの療養生活や診療の方針に合っているか吟味し、利用された方がよいと考えた場合にお勧めします。患者さまやご家族と十分ご相談しながら、運用をすすめます。途中で中止することもかまいません。

以上についてご不明な点や心配があれば、いつでもご相談ください。

年 月 日 説明医師 _____ 印

私は上記の説明を受け理解した上で、この地域連携診療計画に参加することに

同意します

同意しません

年 月 日 患者氏名 _____ 印

代理 _____ (続柄) 印